

馬場ひでゆきの活動日誌

No.68

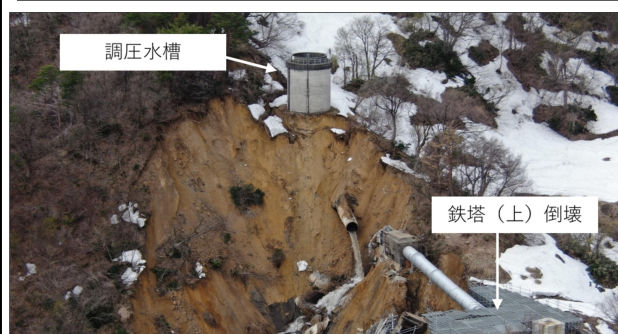
水圧鉄管破断+降雨減少 深刻な水不足 市が節水呼びかけ

上越市は15日、市民に対して節水要請を発表しました（裏面参照）。まずは、今回の水不足の背景について、ご報告します。

●後谷ダムの水は発電所を通り、浄水場に流れる

上越市城山に城山浄水場があります。上越市の上水道の約58%を供給する大規模な浄水場です。この浄水場の上流に、県営の高田発電所があります。昭和43年11月に運転を始めています。浄水場と発電所との関係ですが、後谷ダムから取水した水を高田発電所で使用し、その使用した水を城山浄水場に流し、それを城山浄水場が水道水として配水する仕組みになっています。

●高田発電所の水管破断で城山浄水場が給水途絶



左の写真（新潟県企業局のホームページから転載）は、高田発電所の水圧管路が破断した状況。そこから水が勢いよく流れ出ています。

下の図は、上越市の上水道の配水のイメージ図を私の事務所で作成したものです。城山浄水場と正善寺浄水場が上越市民の水源になっていることを表しています。

この高田発電所は、令和2年度より、設備の老朽化に対応するため、大規模改修が実施されていたところ、本年4月5日、水圧管路が破断する事故が発生しました（左の写真）。いつ修復できるかの目途は立っていません。そして、この事故により、城山浄水場への給水経路も途絶してしまつたのです。

●降雨減少で水不足に

そこで、上越市は当面の間、高田発電所近くの沢山川から緊急取水をしたり、正善寺ダム・浄水場からの配水量を増やすなどして対応してきました。

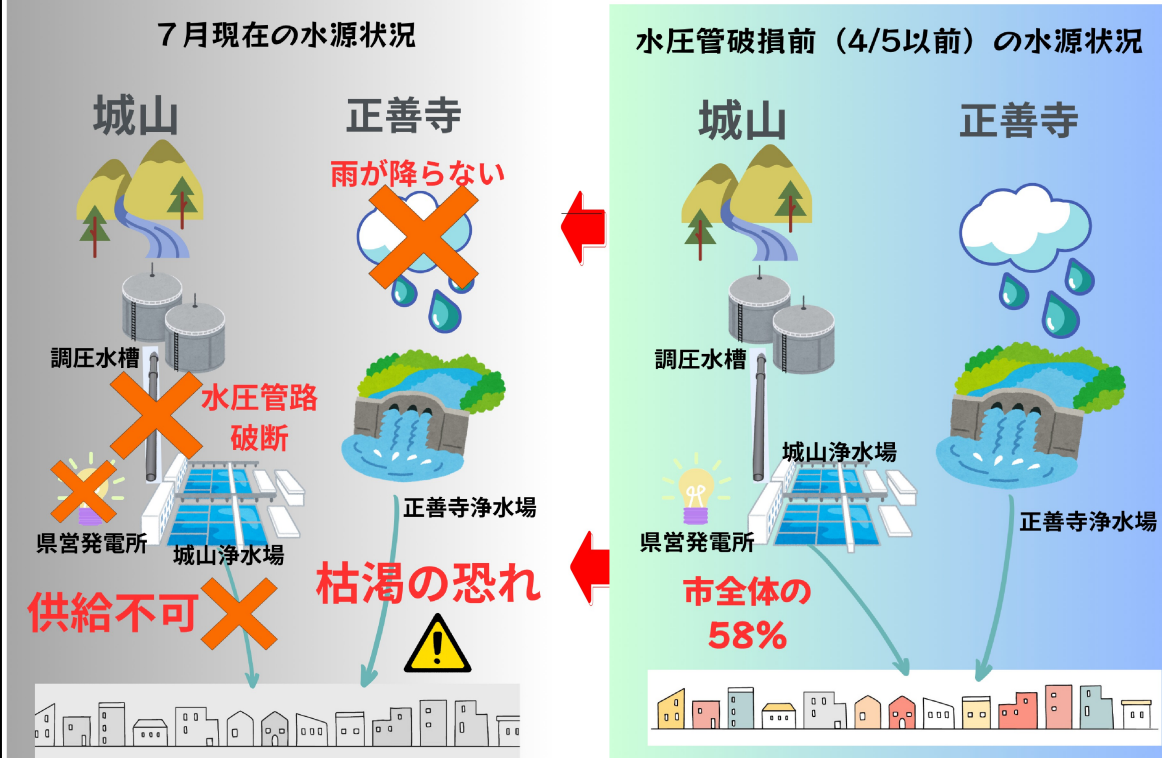
しかし、ここ最近まったく雨が降らないことで、正善寺ダムの水量が低下、貯水量は22・2%（7月19日現在）まで低下してしまいました。

県は、上越市の要請を受けて高田発電所の近くの沢に迂回水路を緊急に作ってそこに後谷ダムからの水を放流しましたが、水の濁りがひどくて城山浄水場で処理できず、節水をよびかけるしかないとの結論に至ったものです。

●重要なのは水管の早期修復

県は、現在、高田発電所の事故原因を調査していますが、まだ修復工事についての目途が明らかになっていません。そのため、城山浄水場の本格的な再開がいつになるのかも明らかではありません。

来年以降の夏も酷暑になれば、本年のような水不足の問題が繰り返されることになります。高田発電所の水圧管路の修復が急がれます。





☀️ 約200リットルの節水！
上越市は、城山浄水場、正善寺浄水場の配水区域（旧上越市、三和区、板倉区、清里区など）の住民に節水を呼びかけました。普段の使用量の40%（1日あたり約200リットル）以上です。200リットルはおよそ風呂一杯分だそうです。チラシをみても、結構厳しく自らを律しないと、節水を達成できそうにありません。一刻も早くまとまった雨が降ってほしいです。

☀️ 正善寺ダム、貯水率は22%
7月18日、正善寺ダムを見てきました。写真のとおり、かなり水量が減ってきています。19

梅雨はどこへ…？



連日の猛暑の影響は？

☀️ 儀明川の水が濁るのは？
7月10日、県は、水不足を何とか回避するために、高田発電所の既存の破断していない水管を利用して後谷ダムからの水を取水し、それを高田発電所付近の沢に迂回させて城山浄水場に流し込むという緊急対応を開始しました。

しかし、水の濁りがひどく、城山浄水場では処理できず、濁水がそのまま儀明川の上流に流れ込んできました。

そのために、高田の街を通る儀明川の水が土色に濁っているわけです。

普段より40%以上（1日あたり約200L）の節水となるよう、ご協力をお願いします

①洗濯 洗濯を2回から1回にまとめた場合 約100L節水！ ☑️ まとめて洗い、洗濯の回数を減らす ☑️ お風呂の残り湯を利用する	②お風呂 シャワーを4分止めた場合 約40L節水！ ☑️ シャワーをこまめに止め、手短かに済ませる ☑️ 残り湯を再利用する（洗濯や庭水などの水やり） ☑️ お風呂の湯量を少なめにする
③台所 すすぎ時間を3分縮めた場合 約30L節水！ ☑️ 水を流したままにしない ☑️ 油污は紙等で拭き取ってから洗う	④その他 合計で3分水を止めた場合 約30L節水！ ☑️ 歯みがきや洗顔の際には、水を流したままにしない ☑️ 洗濯を控える

①～④を合計すると
約200Lの節水に！

※上記の例は一例です
各ご家庭の生活様式にあわせて工夫していただくをお願いします

熱中症予防のため、水分はこまめに補給してください。

ご不便をおかけしますが、市民の皆さん一人ひとりの節水の取組が不可欠です



上の写真は上越市のチラシ
左の写真は水が濁る儀明川の様子

7月13日、自宅でジャガイモを収穫しました。
自宅の畑は、随分前から、姉夫婦が面倒をみてくれます。実家を継いだはずの私がまったく畑仕事をしないからです。

それでもジャガイモ掘りくらいはと思い、今年は手伝いました。数年ぶりです。

朝6時から始めました、既に陽が照って汗ダクダクです。今年は、雨が降らないため、土が固くて固くて、手堀ではダメで、スコップの力で土をよけて掘り起こしました。普段よりも二倍の時間がかかりました。収穫後は、高齢の母も参加し、木陰で

みんなでおにぎりを食べました。
ゆっくりしたかったのですが、その日は8時から街宣車に乗ってほしいと言われたので、泣く泣く中座。でも、労働したから満足(笑)。



☀️ 農業用水の使用制限も
関川水系土地改良区では農業用水の確保のための番水が開始されました。「番水」とは、用水を確保するために、利用者が順番を決めて水を利用することです。利用者間の調整が難しいと、下流の利用者にまで水が行き渡らなくなることもあります。厳しい状況が続きます。

募集中

出張馬場のお話会

少人数の「おしゃべり会」をさせていただける場を設けてくださる方を募集中です。
お茶飲み友達や、趣味の仲間などにお声掛けいただければうれしいです。
ご希望があればどこでも行きます！

お問い合わせは事務所まで。
☎025-546-7110

発行責任者：馬場ひでゆき事務所

住所 新潟県上越市本町3丁目3番3号

ダイアパレス高田武番館2階

電話 025-546-7110

ファックス 025-546-7666

メール kengi-babahideyuki@wind.ocn.ne.jp